

三炊

広報みよし
2005.6.10 vol.15

6月号

| 特集 |

6月は環境月間

みよし風味 vol.03 「よき やどり」のやさしい味





6月は環境月間です

今年2月16日に京都議定書が発効しました。日本は2012年までに、二酸化炭素を始めとする温室効果ガスを6%削減(1990年比)することを国際社会に約束しています。

しかし、平成15年度の排出量は国全体で1990年比で

8.3%の増となっています。私たちは排出量削減に向け、一層の努力をする必要があります。

今月は環境月間。三次市の環境への取り組みを特集します。

C O N T E N T S

特集

6月は環境月間	2
まちをきれいにする条例が スタートします 環境保全への取り組み ごみ分別Q&A しない させない 不法投棄	

市政懇談会を開催します 市長室の窓	8
------------------------------	----------

6月市議会定例会開催のお知らせ 職員の特殊勤務手当・互助会の状況	9
---	----------

みよしの話題	10
景観づくり大賞3団体入賞 元気に育て カーターピーナッツ 土の会「どろんこ運動会」開催 吉舎町で保育所いちごがり 布野こども土曜塾 発進 小童川マス釣り大会 バングラデシュから国会議員 *中学生スタディツアー募集 アメリカス市から訪問団 県北陸上競技大会 開催 布野でチャレンジデー	

奥田元宋・小由女美術館だより	13
-----------------------	-----------

ケーブルテレビQ&A きんさいエイド三次募集	14
---------------------------------------	-----------

お知らせ	15
市営住宅入居者募集 日本脳炎ワクチン接種について など	

人口・気象・求人 交通死亡事故発生予報日 主な行事 訓練講座	23
---	-----------

みよし風味	24
vol.03「よき やどり」のやさしい味	

まちをきれいにする条例がスタートします

「三次市かいてき環境保全条例」と 「三次市ポイ捨て等禁止条例」

三次市では、清潔で美しいまちづくりを推進していくため、7月1日から二つの条例がスタートします。

みなさん一人ひとりの取り組みが、きれいなまちをつかっていきます。

きれいなみよしのまちをつくる主役は、あなた自身です。

「かいてき環境保全条例」

この条例は、旧公害防止条例を基に、河川環境の保全に関する項目を加えた形で制定しています。身近な自然環境や生活環境を守るため、市民の皆さんや企業・行政が共に協力して、公害や水質汚濁を防止していくとするものです。

また、毎年11月の第一日曜日を、三次市独自の「かいてき環境の日」としました。

「ポイ捨て等禁止条例」

三次市においても、ゴミの投げ捨てや大量不法投棄などにより、身近な生活環境を破壊しかねない状況が起こっています。このようなことを踏まえ、旧環境美化条例などに、個別の規制を加えるなどして制定しました。

私たち一人ひとりが、吸い殻やごみのポイ捨て・落書きなどをしないようにし、次世代にきれいな環境を残していきましょう。

市民・事業者・行政、みんな力をあわせ、美しいみよしにしていきましょう。
市民の皆さんのご協力をお願いします。

この条例についてのお問い合わせは

市民生活部かいてき環境室

☎(0824) 62-6136 FAX(0824) 62-6137

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民生活部資源リサイクル室

☎(0824) 66-3449 FAX(0824) 66-3168

✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

かいてき環境保全条例 ポイ捨て等禁止条例

市・事業者・市民…それぞれの役割

「かいてき環境保全条例」

市	事業者	市民等
きれいなまちづくりに向けての総合的・計画的な取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動から生ずる環境負荷の低減 ・公害防止 ・事業活動から生ずる環境への影響について地域住民への周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境保全への理解 ・日常生活から生ずる環境負荷の低減
	きれいなまちづくりへの協力	

(その他)

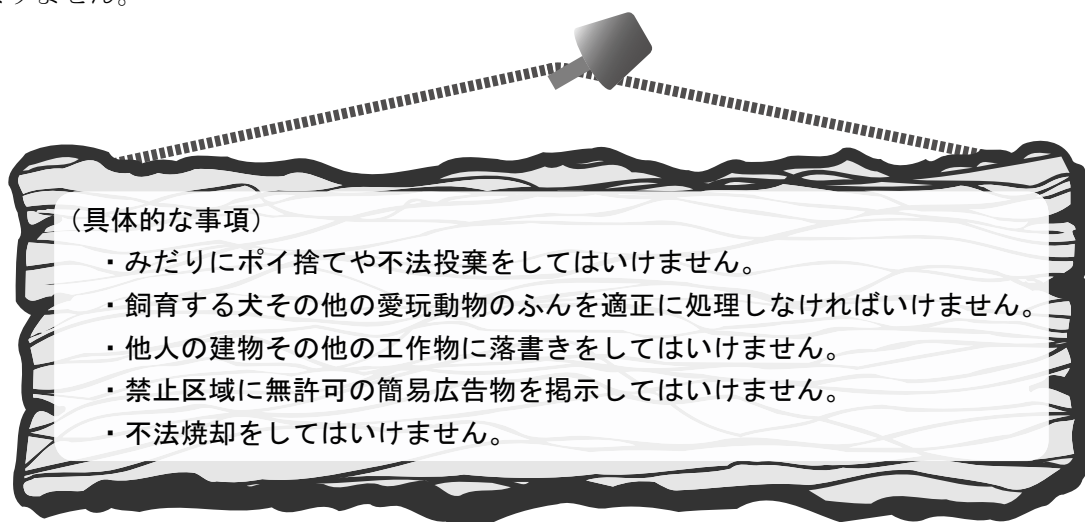
11月の第1日曜日を、市民参加の環境活動を実施する「かいてき環境の日」とする。

「ポイ捨て等禁止条例」

市	事業者	所有者等	市民等
きれいなまちづくりに向けての総合的・計画的な取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者に対するごみの散乱防止啓発活動 ・広告禁止区域へ無許可で貼り紙などをしない ・事業所や事業活動の清掃、その他環境美化活動の努力 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の所有する土地に立看板などを放置させない ・ごみをポイ捨てされないような措置 	地域の清掃、その他の環境美化に努める
	きれいなまちづくりへの協力		

(その他)

自動販売機により容器飲料物を販売する事業者は、空き缶等の回収容器を設置し、適切な管理を行わなければなりません。



(罰則について)

この条例は取締りを目的としたものではありませんが、特に悪質な行為があった場合には指導・勧告・命令・公表および罰則が適用されます。

三次市 環境保全への取り組み

ISO14001 活動

三次市では、市役所本庁舎を対象として環境管理に関する国際規格であるISO14001を認証取得しています（平成15年12月に旧三次市が認証取得）。これは、地球環境の保全を目的として、省資源・省

エネルギー、廃棄物対策などを盛り込んだ環境マネジメントシステムを構築し、職員一丸となって環境保全に取り組むものです。

県内の自治体では3番目、市としては初の取得です。今年度は支所とまちづくりセンターへ登録範囲を拡大します。

ISO14001 三次市の基本理念

三次市は、中国山地の山々に囲まれ、江の川をはじめとする大小の美しい川がまちを流れている「川の都」であり、歴史と文化が薫る「山紫水明」のまちであります。

この豊かな環境を、私たちは守り、育て、将来に引き継がなければなりません。

そのため、人と自然が共生する、より質の高い環境を創設し、地球にやさしいというおいあるまちを創るため、地球温暖化対策、廃棄物対策、省資源・省エネルギー対策などを推進してまいります。

その具体的な行動として、三次市自らが率先して地球的環境問題の改善に取り組み、ISO14001の規格による環境マネジメントシステムを運用し、目的及び目標を定め、環境保全施策の継続的な実行と環境改善に取り組んでいきます。

今後も、市民、事業者との協働のもと、地球環境の保全に貢献するため、積極的に環境への負荷の少ない循環型社会づくりに取り組み、『いのちの水とかがやく緑』と題して、清流とともに生きるまち「みよし」の実現を目指します。

ごみ分別出前講座



昨年度、ごみ分別出前講座を皆さんの地域にお伺いし83会場で実施しました。本年度も地域・事業所に伺いますので、資源リサイクル室までお気軽にご連絡ください。

不法投棄パトロール

郵便局・タクシー会社、運送会社などと協力して、不法投棄のパトロールを実施しています。

生ごみ処理機器 購入費補助

16年度は142台、総額268万5千円を補助しました。今年度も実施いたしますのでご利用ください。

水質調査

昨年度、一般河川等55ヶ所を延べ89回調査しました。特に水質が悪い箇所はなく、全体として良好な水質でした。今年度も引き続き実施します。

燃やせるゴミ 17%削減!

市民の皆さんのご協力により、平成16年度は、紙資源の分別を開始した平成14年度に比べ、燃やせるゴミを約17%削減することができました。皆様のご協力に感謝いたします。

市では環境負荷の軽減のための様々な補助・融資制度をご紹介しますので、お気軽にお問い合わせください。
 (太陽光発電、太陽集熱器、CO₂ヒートポンプ給湯器、低公害車、LPガス自動車、アイドリングストップ車、「環の匠」住宅、生ごみ処理機など)



問い合わせ先

市民生活部かいてき環境室

☎(0824)6216136

☎(0824)6216137

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

ごみ分別リサイクルで 年10億7千万円節約！

ごみを分別しリサイクルを進めたら、どんな良いことがあるのでしょうか。

9億円の節約

ごみを処理するためにはたくさんのお金が必要です。広島県の平均では、1人当たり年間約2万5千700円かかっていますが、リサイクルの進んだ三次市では、約1万1千円で済んでいます。

三次市全体ではなんと約9億円も節約できたこととなります。

ダイオキシン減で 焼却炉 長持ち

また、ビニールやプラスチックをリサイクルし、燃やして処理しないことでダイオキシンも出にくくなるため、三次環境クリーンセンターのダイオキシン排出量は、国の厳しい基準のなんと100分の1以下となっています。



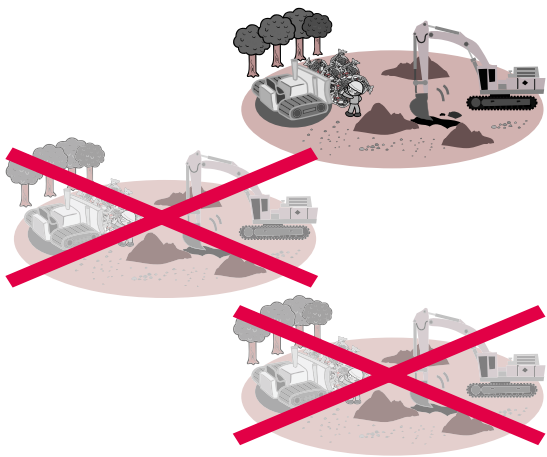
三次環境クリーンセンター

空気がきれいになるだけでなく、焼却炉の傷みも少なくなり、通常より10年ほど長く使えるようになります。

これにより年間約1億5千万円も節約できています。

最終処分場が 3分の1に

さらに、リサイクルの促進で、埋め立てるごみも少なくなり、最終処分場も長く使えることとなります。当初30年間ほど使える予定のところ、約3倍弱の80年以上も使える計算になり、これで年間約2千万円も節約ができています。



税金を もつと還元

これらの成果は、市民の皆さんの日ごころからのごみの分別に対するご理解とご協力のおかげです。ごみの分別やリサイクルによって1年間に節約できたごみ処理費用約10億7千万円は、福祉や教育などで有効に活用されています。そして、50年後、100年後、さらにずっと未来にわたるまで、この美しい三次市の環境を守り続けることにつながるのです。



しない させない 不法投棄

とても残念なことに、三次市にはごみのポイ捨てなどの「不法投棄」された場所が数多くあります。

これらの不法投棄は、三次市の美しい景観と環境を損ねています。こうした状況を自分たちの力できれいにしようと、毎年のように地域をあげて清掃・回収活動を実施し、環境美化に取り組んでいる地域もあります。



たくさんの地域で一斉清掃作業が行われています

三次市では、このような地域の活動に、積極的に協力するために、ごみ回収車の派遣などもしています。

また、不法投棄を未然に防止するため、不法投棄監視カメラや防犯カメラを設置したり、郵便局や



道路脇の不法投棄

タクシー会社などの協力を得て不法投棄監視パトロールを実施したりしてきました。



不法投棄防止ネット



不法投棄監視カメラ

市民の皆さんからの連絡によって発見された不法投棄については計画的に回収・処理を行っています。

ごみの分別説明会 Q&Aコーナー

多かった質問

Q 発泡スチロールは、何ごみですか？

A 発泡スチロールは、透明に黄色の袋のプラスチック資源になります。袋に入らない大きな発泡スチロールは、そのままでお出しください。

Q 食品のビンも資源ごみですか？



A はい、食品のビンは全て資源ごみでリサイクルして活用しています。



Q 有害ごみ・危険ごみ・埋立てごみは、一緒の指定袋に入れて出してもいいのですか？

A いいえ、処理をする方法が違いますからそれぞれ別々の指定袋で出してください。

Q スプレー缶は穴を開けて出さなければいけないのですか？



使い切る

A いいえ、穴を開けなくてもかまいません。しっかりと使い切ってください（スプレー缶は有害ゴミになります）。

市民の皆さまから出していただいた、くつ、毛布、文具等のボランティア資源は、クリーンセンターにおいて種類ごとに分別され、ボランティア活動などで利用してもらえるよう出番を待っています。現在、このボランティア資源を有効的に使っていただける各種ボランティア団体やNPOからのご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
 市民生活部資源リサイクル室
 ☎(0824) 66-3449
 ☎(0824) 66-3168
 ✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成17年度 タウンミーティング日程表

日	時	会 場
7月4日(月)	19:00～21:00	三次市福祉保健センター
7月5日(火)	19:00～21:00	みわ文化センター
7月7日(木)	19:00～21:00	君田生涯学習センター
7月11日(月)	19:00～21:00	布野生涯学習センター
7月15日(金)	19:00～21:00	作木山村開発センター
7月16日(土)	14:00～16:00	三次市文化会館
7月16日(土)	19:00～21:00	吉舎生涯学習センター
7月17日(日)	19:00～21:00	神杉コミュニティセンター

タウンミーティングを 市内12会場で開催します

市民の皆さんとともに三次市の未来を創造していくため、今年度もタウンミーティング（市政懇談会）を開催します。

ご都合の良い会場へお越しください。
出席者 市長、副市長、収入役、教育長、部長および次長級

今月号の特集は「環境」です。私たち三次市の取り組みは、世界の中では小さなものかもしれませんが、大好きなこの地球や三次市を美しいまちにしていくことは大切なことですし、子孫に対する責務です。

市民の皆さんはすでに、13種類のごみの分別等にご協力いただき、温室効果ガス削減にも貢献していただいています。その結果、年間10億円をはるかに超える予算の節約という別の効果も出ています。4月1日から三次市が一般市としては初の「景観行政団体」に移行し、地域の皆さんとの協働による美しい景観づくりにも取り組んでいます。私達の小さな一つひとつの活動が地球を守り、世界を変える原動力になると信じます。

大阪市を中心に批判の強い、職員の特殊勤務手当や互助会の詳細も今回公表します。特殊勤務手当については、旧三次市、そして合併時に議論し、現在は4項目のみ残っていますが、実際には一般職員について16年度で執行した予算は0です。互助会についても、そもそも旧三次市の時代（4年前）に、職員の駐車料金の徴収をするために結成されたもので、市から互助会に持ち出す補助金よりも、職員からの駐車料金の方が高額になっています。

協働の「まちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんの市役所に対する信頼が不可欠です。「市民の皆さんがお客様」の基本をいつも忘れずにいたいものです。

市長室の窓

協働のまちづくりは 始まっています

三次市長 吉岡広小路(よしおかひろこうじ)
市長室専用
☎(0824)62-6100 FAX(0824)65-2111
✉hirokoji@city.miyoshi.hiroshima.jp

6月市議会定例会 開催のお知らせ

一般質問は
6月17日(金)・19日(日)

三次市議会では、よりわかりやすく、親しみやすい議会とするため、6月定例会から一般質問を「対面型一問一答方式」で行います。多数の皆さんの傍聴をお待ちしております。

日程は次のとおりです。傍聴を希望される方は、当日に議場入り口で整理券を受け取ることで入場できます。

【会期】 6月16日(木)～6月23日(木)

【日程】

6月16日(木) 本会議 提出議案の一括説明
～総括質疑等
17日(金) 本会議 一般質問 (10時開会)
19日(日) 本会議 一般質問 (10時開会)
20日(月) 各常任委員会
21日(火) 各常任委員会
22日(水) 各常任委員会
23日(木) 本会議 閉会
(6月18日(土)は休会日です。)

❓問い合わせ先

議会事務局 ☎(0824) 62-6179 ☎(0824) 62-6110

✉gikajimu@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成17年度 職員の特殊勤務手当および互助会の事業予算

三次市の特殊勤務手当と職員互助会の状況は、次のとおりです。

●特殊勤務手当

特殊勤務手当は、著しく危険等特殊な勤務で、その特殊性を給料で考慮することが適当でないものに従事する職員に支給します。なお、平成16年度においては、福祉・環境業務の特殊勤務手当の支給はありません。

項 目	制 度 内 容		
環境社 業務	防疫等作業従事	防疫作業を行った職員	500円/日
	行旅死亡人等の措置に従事	行旅死亡人を措置した職員 行旅病人を措置した職員	1,500円/件 800円/件
病院 業務	放射線科、検査科等従事	放射線科、検査科に勤務を命ぜられ作業に従事した職員	230円/日
	夜間看護に従事	深夜に看護業務に従事した職員 4時間以上 2時間以上4時間未満 2時間未満	3,300円 2,900円 2,000円

●平成17年度職員互助会の事業計画

職員互助会は、相互扶助の精神により、会員の生活の安定と生活文化の向上のため必要な福利厚生事業等を行い、併せて会員の親睦を図ることを目的としています。

平成17年度の職員互助会の市の公費負担は410万円で、職員一人当たり1年間で約3,920円になります。また、職員駐車場の利用者は、駐車場利用協力金として、一人当たり1年間で12,000円を互助会へ支払い、互助会から三次市へ納入します。

○歳入の部

科 目	予算額 (単位:千円)	説 明
会 費 等	15,200	会費 8,200,000円、職員駐車場利用協力金 7,000,000円
負 担 金	8,284	市負担金4,100,000円、共済互助会4,184,000円
繰 越 金	3,748	前年度繰越金
諸 収 入	1	預金利息
借 入 金	30,000	市からの借入金
合 計	57,233	

○歳出の部

科 目	予算額 (単位:千円)	説 明
会 議 費	10	理事会等
事 務 費	79	消耗品費等
給 付 費	5,350	死亡弔慰金、出産祝(見舞)金、傷病見舞金、結婚祝金、罹災見舞金
事 業 費	9,284	健康増進事業、文化・体育事業、子育て支援事業、物品貸出事業
協 力 金	7,000	職員駐車場利用協力金(三次市へ納入)
返 還 金	30,000	貸付事業の市への返還金
基 金 積 立	3,000	基金積立
繰 出 金	2,500	購買事業特別会計へ(管理諸費:土地、建物、電気の使用料は、購買事業特別会計から三次市へ納入)
予 備 費	10	
合 計	57,233	

❓問い合わせ先 総務企画部 総務室職員グループ

☎(0824) 62-6105 ☎(0824) 62-6137 ✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

みよしの 話題

景観づくり大賞

三次から3団体が入賞

毎年広島県景観会議が行う「景観づくり大賞」。12回目を迎えた今年も地域活動の部に、吉舎町、青河町、君田町の団体が入賞されました。特色ある自然を地域で守り、育ててこられた地道な活動は、今年も多くの人を楽しませてくれることでしょう。



▲最優秀賞 辻八組営農集団（吉舎町）



▲優秀賞 青河自治振興会（青河町）



▲優秀賞 あったか村川とひまわりまつり実行委員会（君田町）

賞	団体名 又は氏名	活動場所	対象
最優秀賞	辻八組営農集団	吉舎町	地域の自然景観である、河川の傍に位置した彼岸花の群生地を守るため、年間を通して草刈、清掃、観光客の対応などの活動に取り組んでいる。 週刊花百科の彼岸花群生地全国ベストテンに選ばれている。
特別賞	重伝建を考える会	豊町 (呉市)	国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた御手洗地区約70軒が、自分たちで育てた花を格子等へ飾り、景観美化に努めている。
優秀賞	青河自治振興会	青河町	人々がふれあい輝き、自然との共生ができるまちづくりをめざして、シバザクラの植え付けなど景観創出に町民全体で取り組む。
優秀賞	あったか村川とひまわりまつり実行委員会	君田町	転作田を利用した約100万本のひまわり畑、住民の地域おこしの思いと君田温泉森の泉のオープンが重なり、平成10年より現在の名称で毎年7月下旬に開催。

元気に育て カーター ピーナッツ



甲奴の小・中学生が農業体験学習

5月17日(火)に小童小学校3・4年生が、5月23日(月)には甲奴中学校の1年生が、三次市甲奴地区民生委員児童委員協議会、憧れの里づくりを進める会、やまなみ大学小童グループ、正願寺護持会と共同でカーターピーナッツの苗を植えました。

土に親しみながら生産することの喜びを感じてもらいたい、またカーター元大統領の理念である「人権・平和」についてより深く考えてもらいたいとの思いで実施されました。カーター元大統領が2度訪れたことのある正願寺の下の畑に、秋にはたくさん実をつけることを願って、児童・生徒たちは苗を植えていきました。10月上旬には収穫祭が行われます。

都会っ子 田んぼで運動会



5月17日(火)、三和町羽出庭^{はでぼ}の水田で、特定農業法人「土の会」が、広島市の高陽なかよし保育園の園児32人を招いて、「どろんこ運動会」を開催されました。

この日の園児たちの運動場は、代かきが終わった田んぼ。最初はおっかなびっくりだった園児たちでしたが、いざボール遊びが始まると全身を泥んこにして、大はしゃぎでした。田んぼに生息している生き物たちともふれあい、とても楽しい一日を過ごしました。

「こうした体験を通して、子ど

もたちの豊かな心を育てたい。」とおっしゃる同会のメンバーは、今後も続く園児との交流を楽しみにされています。

おいしい苺に ニッコニコ



5月13日(金)、吉舎保育所と敷地^た保育所の園児が、吉舎町敷地の小河内^た忠さん^たから、今年も「いちごがり」の招待を受けました。

子どもたちは口いっぱい頬張りながら「あまくい！」と大喜びます。いちごが大好きになりました。

布野こども 土曜塾 発進!

布野町まちづくり連合会では、5月から毎月第2土曜日、主に町内の小学生を対象に、「自分のことは自分でやってみよう」の精神で、生活に必要な知識などを遊びながら学ぶ「布野こども土曜塾」を開催しています。

5月14日(土)は、18名が参加してお弁当づくりや甲奴町でのプラネタリウム体験を行いました。



ひちがわ 小童川 マス釣り大会

甲奴町の地域自治組織のひとつ、小童地区振興協議会は、毎年「マス釣り大会」を開催しています。

7回目となる今年の大会は5月15日(日)に行われ、約200人が参加しました。

参加者は、数ではなく大きさで競い、優勝者が釣り上げたものは50cmにもおよぶ大物でした。中には1時間で30匹釣った人もいましたが、釣果が上がらず、早々に「宴会」に切り替える参加者もいました。



バングラデシユから国会議員

5月18日(水)、バングラデシユ人民共和国から、国会議員のエバドゥル・ラフマン・チョードリー氏とNGO「FEED」代表のアブドゥル・ムキット・チョードリー氏が三次市を訪れ、吉岡市長を表敬訪問しました。

両氏は4日間三次市に滞在し、市内の学校・病院等の視察や市民との交流を行いました。みよし本通り人形館(三次町)では、琴の演奏を聴きながらお茶で一服。抹茶は「とてもおいしい」と気に入られた様子で、おかわりをされていました。



左から2番目が国会議員のチョードリー氏。隣はNGO代表チョードリー氏

三次市バングラデシユ交流委員会

2005
・三次市中学生国際交流
協力スタディーツアー
参加者募集



昨年度完成の寺子屋での交流会

- 期 間 8月18日(水)～25日(水)予定
- 訪 問 国 バングラデシユ人民共和国、タイ王国
- 参加負担 個人負担金10万円程度(旅費)
- 募集人員 7名(市内中学生)
- 提出書類 申込書、作文(テーマ「応募の動機」)
- 応募締切 6月20日(水)必着
- 申込み・問い合わせ先
〒728-0013 三次市十日市東三丁目14-25
三次市教育委員会内
三次市バングラデシユ交流委員会
☎(0824) 62-6341 ☎(0824) 62-6288

子どもたちが三次を訪問

友好都市提携のアメリカス市

米国ジョージア州アメリカス市との交流は、合併により甲奴町から三次市に引き継がれています。

5月21日(土)にはアメリカス市の小・中学生を中心とした友好訪問団(16名)が、三次市を訪れました。一行は、市内の小・中学校を訪問し、三次の生徒たちと交流を深めたほか、夜はホームステイを体験し、6日間の滞在を終え帰国しました。



県北陸上競技大会開催

第71回県北陸上競技大会兼全国小学生陸上競技交流大会広島県大会三次市予選会が、5月22日(日)、三良坂運動公園グラウンドで開催されました。

県北の小中学校から約300人が参加。それぞれの自己記録を目指し、力を出し切る姿にたくさんの方々が送られました。



スポーツ対決! チャレンジデー

チャレンジデーは毎年5月最後の水曜日に行われ、運動した人の比率を、自治体や地域間で競い合うイベントです。

今年で4回目の挑戦となる布野町では、早朝から町内各所でストレッチ体操やウォーキング講習会など多くのイベントが開催されました。

結果は布野町の参加率63.6%に対し、対戦相手の新見市大佐地域(岡山県)は93.2%と、参加率では負けてしまいましたが、多くの方が一緒になって気持ちよく汗を流した一日となりました。



イベントの最後は“みんなでエクササイズ”



Okuda Genso Sayume Art Museum Information

コレクションの充実をめざして

奥田元宋・小由女 美術館だより VOL.14

故郷

画家の原風景

奥田元宋先生は、小さい頃から絵を描くのが好きで、当時としてはめずらしい油絵具を持って、山野をめぐっては写生を繰り返していました。

日彰館中学校(現在の日彰館高校)を卒業後、東京に出て本格的に日本画の勉強をはじめ、20代から文展等に入選を重ねて、画壇での評価を築いていきます。



日彰館中学校の頃

戦争が激しくなり、昭和19年に郷里に疎開。その後、同28年に再び上京するまで、生まれ育った自然の中に身を置いて、すばらしい風景画を次々と生み出していったのです。有名な「待月」も、この時期に制作されました。

作品の寄託を進めます

出身地である三次市吉舎町をはじめ、個人や会社などで、元宋・小由女両先生の作品を所蔵される方が多くいらっしゃいます。それらの作品を美術館で預かり(寄託)し、展覧会などで広く紹介していきたいと考えています。

先日、元宋先生の画業初期の希少な水墨画が「発見」され、美術館の開館後に展示させていただけることになりました。

また、元宋先生の師匠である児玉希望先生の作品の数々も、ご遺族の方のご協力で、美術館に寄託されることが決まっています。

貴重な作品の保管の観点からも、この寄託制度をご利用いただければと思います。情報をお待ちしています。



児玉希望作《牛》

芸術倶楽部 NEWS ボランティア募集! —美術館をもっとのしみたいあなたへ—

みよし芸術倶楽部では、美術館運営に協力していただけるボランティアを募集しています。興味のある方は、下記までご連絡ください。活動内容がわかるパンフレットをお渡しします。

お問い合わせ先

市長公室政策担当キープロジェクトチーム (みよし芸術倶楽部事務局)

☎ (0824) 62-6183 FAX (0824) 62-6137 ✉ seisaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

ご存知ですか

ケーブルテレビ Q&A



ケーブルテレビについてのよくあるご質問のうち、今月は宅内配線工事について掲載します。

Q 宅内配線工事は誰が行うの？

A (株)三次ケーブルビジョンが行う講習(使用部材、部材単価・人件費等の単価、工事方法など)を受講された市内の電気店、電気工事を認定工事業者とし、この業者が配線工事を行います。

Q 宅内配線工事の内容は？

A 宅内の配線および分配器をケーブルテレビ仕様にする工事です。既設の配線がそのまま使用できる場合と、全部をとりかえる必要がある場合があります。既設のアンテナ設備は不要となります。

Q いつまでに申し込めばいいの？

A 宅内配線工事は9月から順次行う予定です。開局時(平成18年4月当初)からケーブルテレビをご利用いただくためには、加入予約または本契約を8月末までに申し込んでいただく必要があります。

9月以降に申し込みをされた方については、開局後数か月間ご利用いただけない場合がありますのでご了承ください。

第二期開局地域説明会を開催します

6月から第二期開局地域説明会を開催します。詳しい開催日程および開催場所は、各支所を通じて防災無線、オフトーク等でお知らせします。この説明会以外にもご要望に応じて説明に伺います。また、第一期開局地域、第三期開局地域にも地域での会合等にあわせて説明に伺いますので、お気軽にお申し出ください。

ケーブルテレビのお問い合わせは

総務企画部情報室CATVチーム

☎(0824) 6216168

✉jounou@city.miyoshi.hiroshima.jp

(株)三次ケーブルビジョン

☎(0824) 6512211

FAX(0824) 6510066

(三次市十日市東五丁目19番1号三次市防災センター内へ移転しました。)

三次市の観光をPRしてみませんか？

三次きんさい祭実行委員会 きんさいエイド三次 募集中!!

三次きんさい祭実行委員会では、2005年度の観光アシスタントを募集します。各種イベント他で市内外の方々へ「みよし」の味覚や自然などの観光資源など、まちの魅力をPRしていただきます。

募集人員

3名

募集締切

6月25日(土) 当日消印有効【7月3日(日)選考会あり】

仕事内容

各種イベントでの観光PRおよびアシスタントなど

待遇

① 制服等の支給 ② 勤務時間に応じて謝礼を支給 ③ 旅行券進呈

任期

第30回三次きんさい祭開催日(7月30日)から来年第31回開催日までの1年間

応募資格

- ① 年齢満18歳以上(高校生を除く)の男性・女性で三次市内もしくは近郊に在住し、事務局へ1時間以内で通える方(既婚・未婚は問いません)。
- ② 「きんさい祭」および三次市をこよなく愛し、三次市の良さを幅広くPRしたい方
- ③ 年間20回~30回位の仕事に従事できる方(主に土日ですが平日も含まれます。)
- ④ 他団体へのイベントアシスタントなどの任期が重複する方を除きます。

応募方法

事務局・CCプラザ・サングリーン・市内各所に配布の申込書に必要事項を記入し、半年以内に撮影されたカラー写真を添えて事務局まで持参もしくは郵送

応募・問い合わせ先

〒728-0014 三次市十日市南1-1-1 (JR三次駅構内)
社団法人 三次市観光協会内 きんさいエイド三次事務局
☎(0824) 63-9268 FAX(0824) 63-1179

MIYOSHI お知らせ 掲示板

Miyoshi
City
Information

梅雨時期の災害に 備えましょう

農地・農業用施設の災害が発生したら届出を

大雨により農地や農業用施設に災害が発生したら、

ふるさと農林室農村整備グループ
☎(0824)6216167
FAX(0824)6410172
✉nourin@city.miyoshi.hiroshima.jp

または各支所地域整備グループまで連絡し、届出をしてください。この時期ため池・水路等の点検をこまめにしましょう。

※降雨量、最低被害額などの基準があり、災害復旧工事の対象にならない場合があります。

道路・河川堤防の危険箇所を発見したら連絡を

道路や河川の災害は、人命にかかわる場合があります。早期の対応措置が



崩落した法面

必要です。

道路への土砂崩れや路肩の崩壊、河川堤防のひび割れや決壊のおそれがあるなど、危険な箇所を発見された時は早急に

あんしん建設室土木建設グループ
☎(0824)6216157
FAX(0824)6216166
✉kensetsu@city.miyoshi.hiroshima.jp

または各支所地域整備グループまで連絡をお願いします。

各支所地域整備グループ
連絡・問い合わせ先

君田	☎(0824)53-2112 FAX(0824)53-2961
布野	☎(0824)54-2112 FAX(0824)54-2429
作木	☎(0824)55-2112 FAX(0824)55-3678
吉舎	☎(0824)43-3112 FAX(0824)43-3062
三良坂	☎(0824)44-4511 FAX(0824)44-3675
三和	☎(0824)52-3114 FAX(0824)52-2787
甲奴	☎(0847)67-2122 FAX(0847)67-3126

市営住宅入居者募集

名称等	場所	月額家賃(月収による)	間取り等	収入要件(月収額は法の規定により算定)	その他の要件等
西田2号住宅2号棟 301号室(H10築)	吉舎町吉舎 643番地1	17,600円~	3階建、2LDK、水洗	政令月収額20万円以下 (高齢者世帯、障害者世帯などの場合268,000円以下)の世帯	①現在、住宅に困っていること ②申込者と同居親族が、税金およびその他の料金を完納していること。(非課税世帯を除く) ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁関係含む)親子を主体とした親族であること。
伊賀和志住宅2号棟 201号室(S55築)	作木町伊賀和志226番地1	10,300円~	2階建、3DK、汲取り		
伏越住宅11号室 (S50築)	甲奴町梶田 2280番地	5,200円~	平屋建、2DK、汲取り		
敷名第2住宅4号 (H2築)	三和町敷名 1469番地1	13,900円~	2階建、3DK、水洗		

募集戸数 各1戸 募集期間 6月20日(月)~6月27日(月)

入居を希望される方は申込書に記入し、必要書類を添付のうえ、入居希望者本人がお申し込みください。

なお、入居適格者が募集戸数を超える場合は抽選となります。

②申し込み・問い合わせ先 建設部あかるい住宅室 ☎(0824)62-6161 FAX(0824)62-6166
各支所地域整備グループ

6月の納税

●市県民税…1期

納期限は6月30日(休)です
納税相談はいつでも気軽に
財務部収納室(市役所本館1階)へ

②問い合わせ先

財務部課税室市民税グループ
☎(0824)62-6122 FAX(0824)62-6137
✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp
財務部収納室収納グループ
☎(0824)62-6127 FAX(0824)62-6352
✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp


会社・法人の登記がコンピュータ処理に変わります

6月27日(月)から、会社や法人の登記事務を順次コンピュータにより取り扱います。すべての会社・法人のコンピュータへの入力完了するは、8月19日(金)の予定です。

詳しくは広島法務局三次支局にお尋ねください。

②問い合わせ先

広島法務局三次支局
☎(0824)6212504
FAX(0824)6215070

こんにちは 
すこやか保健室です

福祉事務所すこやか保健室
☎ (0824) 62-6232
FAX (0824) 62-6382

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

食中毒にご注意！

暑い夏はもうそこまでやってきました。この時期から増えてくるのが「食中毒」です。食中毒は、細菌やウイルス等によって汚染された物を飲んだり食べたりすることによって起こります。近年、食品自体からでなく調理器具や調理者の手等から食品が汚染され食中毒を起こす「感染症型」と呼ばれる食中毒が増えています。

【食中毒予防の3大ポイント】

- ①**清潔** 手洗いを十分に行いましょう。調理や食事の前はもちろん、外から帰ったとき等、こまめに洗うように心がけましょう。まな板やふきんも日光にあてましょう。
- ②**迅速** 食品を常温に放置しないこと、購入後は手際よく調理すること、調理したらなるべく早く食べることが大切です。
- ③**加熱と冷却** 冷却して保存するときは5度以下に、加熱するときは食品内部が75℃以上で1分以上加熱しましょう。冷蔵庫は一時的な保管用とし、過信しないように。
以上のようなことに気をつけて、食中毒を予防しましょう！

日本脳炎ワクチン接種の 積極的勧奨の 差し控えについて

今年5月末、厚生労働省により、
現行の日本脳炎ワクチンと重症のA
DEM（急性散在性脳脊髄炎）との
因果関係を肯定する論拠があると判
断されました。よって、三次市にお
いても、流行地域へ渡航される場合
等、特別な事情が無い場合は日本脳
炎ワクチンの接種を行わないことと
します。なお、市から、予防接種券
を送付していますが、接種は控えて

ください。

❓ 申し込み・問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎ (0824) 62-6148

FAX (0824) 62-6300

✉ kuj@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成17年度総合集団健診、 人間ドック・脳ドック検診 のお知らせ

総合集団健診、人間ドック・脳
ドック検診を行います。

対象、料金、申し込み方法につい
ては、今月の広報紙といっしょにお

配りしたチラシをご覧ください。
申し込み締め切り 6月30日(木)

❓ 申し込み・問い合わせ先

福祉事務所すこやか保健室

☎ (0824) 62-6232

FAX (0824) 62-6382

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

被爆二世健康診断

被爆二世健康診断が実施されます。

対象

- ・両親のいずれかが原子爆弾被爆者である方。
- ・広島被爆にあつては、昭和21年6月1日以降に生まれた方。
- ・長崎被爆にあつては、昭和21年6月4日以降に生まれた方。

申し込み方法

市役所や支所などに用意してある専用はがきに必要な事項を記入し、県庁原爆被爆者援護室へ直接申し込みください。

申し込み期間

平成17年7月1日(金)～

平成18年1月17日(火)まで

実施期間

平成17年7月11日(月)～

平成18年2月28日(火)まで

〈精密検査については、平成18年

心の健康相談日程

心の健康相談を次の日程で実施します。

実施年月日	会 場	相 談 医	受付時間	申し込み先
6月23日(木)	布野保健福祉センター	医療法人新和会 三次病院院長 越後 敬	13:30 ～ 14:30	布野支所 総合調整グループ ☎(0824) 54-2111 FAX(0824) 54-2429
6月28日(火)	吉舎保健センター	府中市立湯が丘病院 院長 仲地 律雄		吉舎支所 総合調整グループ ☎(0824) 43-3111 FAX(0824) 43-3062
7月12日(火)	君田保健センター	医療法人新和会 三次病院院長 越後 敬	(要予約)	君田支所 総合調整グループ ☎(0824) 53-2111 FAX(0824) 53-2961

❓ 問い合わせ先 福祉事務所すこやか保健室 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382

✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

※申し込みは上記の支所へお願いします。

3月10日(金)まで

検査費用 無料

※詳しくは市役所や支所などにある
リーフレットをご覧ください。

❓問い合わせ先

広島県原爆被害者援護室(県庁)

☎(082)513-3116

☎(082)228-3277

男女共同参画週間講演会

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。

平成17年度内閣府標語

「ゆめ育て 人を育てる 共同参画」

日時 6月25日(土) 13時30分～15時

場所 みよしまちづくりセンター

演題 次世代育成支援と企業の役割

講師 大橋光博さん

(株)西京銀行取締役頭取

内閣府男女共同参画会議議員

*託児・手話通訳・要約筆記あり

❓問い合わせ先

市民生活部ひとづくり推進室

ひとづくりグループ

☎・FAX(0824)64-2832

✉hito@city.miyoshi.hiroshima.jp

婦人巡回相談所 開設 ひとりでも悩まないで

複雑多様化している社会生活のなかで、女性として、家庭・子ども・男女問題、夫・恋人からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)に悩んでいるなど…。

ひとりでも苦しまないで！一歩踏み出してみませんか？

広島県立婦人相談所(配偶者暴力相談支援センター)の専門相談員が



相談に応じ、あなたと一緒に解決策を考えます。

*相談は無料です。

*秘密は厳守します。

特別巡回児童相談のおしらせ

県は「児童福祉月間」の一環として、次の日程で「特別巡回児童相談」を行います。子育てに関する悩みや不安を感じておられる方に各分野の相談員が対応しますので、ぜひこの機会をご利用ください。

日 程	会 場
6月13日(月)	三次市福祉保健センター
6月14日(火)	布野保健福祉センター
6月20日(月)	みわ保健センター
6月21日(火)	吉舎保健センター
6月28日(火)	三次市福祉保健センター

時 間 10時から15時まで

相 談 員 ○児童福祉司 ○児童心理司(心理判定員)
○家庭児童相談員 ○精神科医師等
○小鹿学園ケースワーカー ○保健師

相 談 内 容 ◆ことばの遅れ、発達の遅れなどの心身の相談
◆しつけなど子どもに関する全般的な相談
◆いじめ、不登校、性格などの相談
◆暴力、盗み等非行の相談
◆保護者の入院、離婚などで養育が困難な状態にある子どもの相談

相談を希望される方は電話等でお申し込みください。

❓申し込み・問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室 ☎(0824)62-6148

FAX(0824)62-6300 ✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

心の健康相談(広島県)

ストレス・対人関係の悩み・精神疾患にかかっているのではないか、治療のこと、療養生活のこと、アルコール、薬物依存のこと、認知症、思春期の悩みなどのある方やその家族に対し、精神科医や精神保健福祉相談員(保健師)が相談を受けます。

日時 6月21日(火)、7月19日(火)

13時30分～14時30分

場所 備北地域保健所相談室

*予約が必要です。

*秘密は厳守します。

❓申し込み・問い合わせ先

備北地域保健所 保健課保健対策係

☎(0824)63-15181

FAX(0824)63-15190

ひきこもり相談

思春期の子ども、あるいはいったん社会に出た青年の方などが、「自分の部屋にこもって、家族とほとんど話さない」「家族とは話すが、ずっと家において、学校や仕事に行っていない」、いわゆる「ひきこもり」の状態にある方やその家族等からの相談に応じます。

日時 6月16日(休)、7月14日(休)

13時30分～14時30分

場所 備北地域保健所相談室

*予約が必要です。秘密は厳守します。

*ご家族だけの相談でもかまいません。

*原則として、現在精神科で治療を受けている方は対象外です。

❓ 申し込み・問い合わせ先

備北地域保健所 保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

アルコール相談

アルコールに関する問題について、精神科医師・精神保健相談員(保健師)が相談に応じます。

日時 6月28日(火)

13時30分～14時30分

場所 備北地域保健所第1相談室

*予約が必要です。秘密は厳守します。

❓ 申し込み・問い合わせ先

備北地域保健所 保健課保健対策係

☎(0824)6315181

FAX(0824)6315190

児童手当の「現況届」はお済みですか？

現在児童手当を受けておられる方は、引き続き手当を受けるために、三次市へ「現況届」の提出が必要です(公務員の方は勤務先へ提出してください)。この手続きをされないと6月分以降の手当が受けられなくなりますので、届出期間内には必ず手続きをしてください。対象者の方にはすでに案内をお送りしています。

届出受付期間 6月1日(水)～6月30日(木) 8時30分～17時15分

※土・日曜日を除く

受付場所 子育て支援局すくすく育

児支援室(三次市福祉保健センター3階)または各支所総合調整グループ

手続きに必要なもの 児童手当現況届(用紙は対象者の方にお送りしています)、印鑑、健康

保険証(厚生年金・共済年金)

加入者のみ必要)

○その他

・平成17年1月2日以降に三次市へ転入された方は、平成17年1月1日に住所地があった市区町村が発行する「平成17年度(平成16年分)児童手当所得証明書」が必要。

・児童と別居されている方は、別居している児童の世帯全員の住民票が必要です。

「児童手当」とは、小学校第3学年修了前の児童を養育している方で、所得が一定額未満の方に対して支給される手当です。

支給額 第1子・第2子 月額5千円、第3子以降 月額1万円

申請がお済みでない方は申請手続きをしてください。

❓ 問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉ikuj@city.miyoshi.hiroshimajp

BCG予防接種

3か月を過ぎたら6か月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を

受けるときには、4週間以上の間隔を空けてください。

日時 7月6日(水)、27日(水)

(受付) 13時10分～13時30分

場所 三次市福祉保健センター

4階ふれあいホール

対象 市内に住所がある生後3か月～6か月未満の乳児

❓ 問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉ikuj@city.miyoshi.hiroshimajp

マタニティ・コンサート

もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にマタニティ・コンサートを開催します。プラネタリウムでゆったりと音楽を聴いてみませんか。ご家族での参加もお待ちしております。

日時 7月10日(日) 15時～16時30分

場所 ジミー・カーターシビックセンター(甲奴町)

対象 妊婦さんとその家族

❓ 問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)6216148

FAX(0824)6216300

✉ikuj@city.miyoshi.hiroshimajp

**三次市すくすくネットワーク
子どもの虐待ホットライン
☎ (0824) 64-6011**

あなたからの電話が、子どものいのちと
ところを守ります。

📞 問い合わせ先

三次市すくすくネットワーク事務局
(三次市すくすく育児支援室内)

☎(0824) 62-6148 FAX(0824) 62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

📞 問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
FAX(0824) 62-6300
✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

対象 子育て中の親子

3階多目的室

場所 三次市福祉保健センター

日時 毎週火・水曜日9時～16時

用ください。

場」を開催しています。どうぞご利

い、交流する場として「すくすく広

ん方が、お子さんを連れて気軽に集

家庭において子育て中のお母さ

**すくすく広場に
いらっしやい**

**7月の保育所
開故事業**

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地
域へ開放します。気軽に遊びにおいでください。詳しい内
容等は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日	時	内 容	電話番号	
				☎	FAX
愛光保育所	7日(木)	9:30～11:30	たなばたコンサート	(0824) 62-2590	☎・FAX兼用
十日市保育所	28日(木)	9:30～11:30	プールであそぼう	(0824) 62-3038 (0824) 62-6038	☎・FAX兼用
和田保育所	21日(木)	10:30～11:30	水とあそぼう	(0824) 66-2091	☎・FAX兼用
田幸保育所	21日(木)	10:00～11:30	水であそぼう	(0824) 66-1969	☎・FAX兼用
川西保育所	6日(水)	10:00～11:00	ミニミニ夏祭り	(0824) 69-2006	☎・FAX兼用
神杉保育所	13日(水)	10:00～11:30	みんなで水遊び	(0824) 66-1324	☎・FAX兼用
酒屋保育所	28日(木)	10:00～11:00	プールであそぼう	(0824) 63-7505	☎・FAX兼用
粟屋保育所	14日(木)	10:30～11:30	水とあそぼう	(0824) 62-0170	☎・FAX兼用
河内保育所	6日(水)	10:00～11:30	たなばた飾りをつくろう	(0824) 63-0361	☎・FAX兼用
さくぎ保育所	5日(火)	10:00～12:00	たなばた飾りをつくりましょう	(0824) 55-2058 (0824) 55-2158	☎・FAX兼用
君田保育所	7日(木)	10:00～11:30	おほしさまにお願いしよう	(0824) 53-2085	☎・FAX兼用
川地保育所	12日(火)	10:00～11:30	水あそび	(0824) 68-2731	☎・FAX兼用
八幡保育所	14日(木)	10:00～11:30	おはなしかい	(0824) 43-3341	☎・FAX兼用
安田保育所	12日(火)	10:00～11:00	水であそぼう	(0824) 43-2348	☎・FAX兼用
敷地保育所	7日(木)	10:00～11:30	いっしょにあそぼう	(0824) 43-3074	☎・FAX兼用
みわ地域子育て支援センター(みわ保健センター)	25日(月)	10:00～12:00	水あそび	(0824) 52-7120 (0824) 52-7121	☎・FAX兼用
三良坂保育所(地域子育て支援センター)	13日(水)	10:00～11:30	いっしょにあそぼうね ～泥・水・砂遊びで楽しもう～	(0824) 44-2231	☎・FAX兼用
こうぬ保育所(地域子育て支援センター)	20日(水)	10:30～11:30	水であそぼう	(0847) 67-5252	☎・FAX兼用
みゆき保育園(地域子育て支援センター)	7日(木)	10:30～11:30	たなばた会	(0824) 62-1388	
	21日(木)	10:30～11:30	水あそびを楽しもう		
	28日(木)	10:30～11:30	ポディーペインティング(きりんの会)		
	9日(土)	10:30～11:30	いっしょにあそぼう～お水大好き～(かばさんくらぶ)		
	12日(火)	10:30～11:30	マタニティの会(たまごくらぶ)	(0824) 62-1390	
子供の城保育園(地域子育て支援センター)	月・水・金	10:00～12:00 (開催日はお問い合わせください)	遊びにおいでキッズルームへ	(0824) 65-1113	
				(0824) 65-1115	

子育ての援助をしたい人「まかせ
て会員」の講習会を開催します。

**子育てサポート事業
「まかせて会員講習会」**

日時 7月7日(木) 9時～11時30分
場所 三次市福祉保健センター
4階研修室

📞 問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62-6148
FAX(0824) 62-6300
✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

消費者の窓

街頭などで声をかけ、営業所などに連れて行って契約させる商法を「キヤッチセールス」といいます。キヤッチセールスは、契約書面を受け取った日から8日以内ならクーリング・オフができます。

被害にあわないためには、街頭で声をかけられても、立ち止まらず無視することが一番です。「話を聞くだけなら」と安易にビルや店舗に同行してしまうと、長時間の勧誘によって、冷静な判断力を失い、契約させられることもあります。不要なものは、毅然と断ります。

キヤッチセールス

もし被害にあわれたときは、市の相談窓口にお早めにご相談ください。



第55回 “社会を明るくする運動” に ご理解・ご支援を！

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年も7月を強調月間とし、7月1日から7月31日までの1か月間、この運動が全国的に展開されます。

昨今失われつつある社会的連帯感を回復し、犯罪を誘発しない社会環境を築くとともに、犯罪・非行に陥った人たちの更生に市民の皆様方の温かいご理解、ご支援をお願いします。

(統一標語)
「ふれあいと 対話が築く
明るい社会」
第55回 “社会を明るくする運動”
三次地区実施委員会

行事名 (6月・7月分)	日 時	参加対象
三次市立図書館 ☎(0824) 62-2639 (FAX)(0824) 63-2861		
たんぼぼ (6月)	6月18日(土) 14:00~	幼児から
トト口のみきかせ (6月)	6月25日(土) 15:00~	幼児から
このほんだいすきぶーさんの会 (7月)	7月2日(土) 10:30~	幼児から
ぐるんば (7月)	7月13日(水) 10:30~	幼児から
たんぼぼ (7月)	7月16日(土) 14:00~	幼児から
トト口のみきかせ (7月)	7月23日(土) 15:00~	幼児から
君田図書館 ☎(0824) 53-7050 (FAX)兼用		
ばんびのお話し広場 (6月)	6月18日(土) 13:30~	幼児・小学生
ばんびのお話し広場 (7月)	7月16日(土) 13:30~	幼児・小学生
布野図書館 ☎(0824) 54-2119 (FAX)(0824) 54-2429		
絵本の会「空色のたね」(6月)	6月18日(土) 10:30~	幼児から
絵本の会「空色のたね」(7月)	7月16日(土) 10:30~	幼児から
作木図書館 ☎(0824) 55-2115 (FAX)(0824) 55-7010		
絵本の会「どんぐり」(6月)	6月25日(土) 10:30~	幼児から
絵本の会「どんぐり」(7月)	7月23日(土) 10:30~	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824) 43-3444 (FAX)(0824) 43-7272		
おはなし広場 (6月)	6月28日(火) 10:30~	幼児
古文書入門講座	7月2日(土) 10:00~	一般
おはなし広場 (7月)	7月26日(火) 10:30~	幼児
三良坂図書館 ☎(0824) 44-2749 (FAX)(0824) 44-2745		
おはなし会 (6月)	6月22日(水) 10:30~	幼児
おはなし会 (7月)	7月27日(水) 10:30~	幼児
三和図書館 ☎(0824) 52-3739 (FAX)(0824) 52-3740		
読書会 (6月)	6月10日(金) 10:00~	一般
絵本の広場 (6月)	6月25日(土) 14:00~	幼児から一般
読書会 (7月)	7月8日(金) 10:00~	一般
絵本の広場 (7月)	7月30日(土) 10:30~	幼児から一般
甲奴図書館 ☎(0847) 67-3532 (FAX)(0847) 67-3538		
「へびくのおさんぽ」のお話し会 (6月)	6月18日(土) 14:00~	幼児から一般
「へびくのおさんぽ」のお話し会 (7月)	7月16日(土) 14:00~	幼児から一般

図書館コーナー

6月・7月の行事

消費生活相談コーナー
相談日時 毎週 月・火・木・
金曜日の9時~16時

② 問い合わせ先
市民生活部ひとづくり推進室
生活相談グループ
☎(0824) 6216222
(0824) 6312809



慰霊巡拝（墓参）事業について

厚生労働省では次のとおり平成17年度慰霊巡拝（墓参）事業を実施します。

派遣地域	実施予定期間	派遣予定人員	内申書締切日	
南方 硫黄島	9月6日～8日	50名	5月27日	
	1月25日～26日	50名	7月8日	
モンゴル 16埋葬地	7月19日～27日	10名	5月27日	
旧ソ連 樺太	8月18日～26日	10名	5月27日	
	ウクライナ	8月22日～9月3日	10名	5月27日
	占守島	8月29日～9月11日	30名	5月27日
中国 東北地区（1, 2班共）	9月7日～15日	10名	5月27日	
南方 マリアナ諸島	9月15日～22日	30名	5月27日	
旧ソ連 ハバロフスク地方	9月25日～10月3日	15名	5月27日	
	チタ州	10月16日～28日	15名	7月8日
	イルクーツク州・ケメロボ州	10月16日～28日	15名	7月8日
南方 トラック諸島	10月29日～11月5日	30名	7月8日	
旧ソ連 沿海地方	11月9日～20日	20名	7月8日	
南方 フィリピン1, 2, 3班	2月16日～24日	70名	7月8日	
南方 ビスマーク・ソロモン諸島1, 2班	12月3日～10日	30名	7月8日	

※締切日が過ぎたものや概要所要額、選考基準等についてはまごころ福祉室にお尋ねください。

なお、参加されるご遺族の方は、上記内申書締切日までに、必要な書類を提出してください。

❓問い合わせ先 福祉事務所まごころ福祉室

☎(0824) 62-6146 ☎(0824) 62-6283 ☎(0824) 62-6285

✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

戦没者等のご遺族の皆様へ

今年には終戦60周年にあたり、戦没者等のご遺族に対して国として改めて弔慰の意を表すため、特別弔慰金（第8回特別弔慰金）が支給されることとなりました。

支給対象者 戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等

- を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の1から5による先順位のご遺族一人に支給されます。
- 1 弔慰金の受給権者
 - 2 戦没者等の子
 - 3 戦没者等と生計関係を有しており、戦没者等と姓が同じである
①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
 - 4 右記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

- 5 上記1から4以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた3親等内の親族
- 支給内容 額面総額40万円（年4万円を10年間）の記名国債
- 請求期限 平成20年3月31日まで（同日を過ぎると時効により請求できなくなります。手続きはお早めにお願ひします。）
- ※請求される際には、請求順位に

よって戸籍など各書類が必要になります。

❓請求窓口・問い合わせ先
福祉事務所まごころ福祉室
（三次市福祉保健センター内）
☎(0824) 6216146
(0824) 6216283
(0824) 6216285
FAX(0824) 6216285
✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

または各支所総合調整グループ

認知症対応型グループホームが完成



7月布野町にオープン 指定管理者は社会福祉法人慈照会

4月26日に完成したのは、認知症（痴呆）高齢者のためのグループホーム。家庭的な雰囲気の中で生活されることにより、症状を改善する施設として期待されています。

三次市では、民間の経営ノウハウを活用して経費の節減を図り、より質の高いサービスを継続して提供するため、「指定管理者制度」によりその管理運営を行うこととしました。

施設名／グループホームふの慈照園

場所／三次市布野町上布野1059

定員／18人（2ユニット）

開所予定日／平成17年7月1日（金）

指定管理者／社会福祉法人 慈照会

入所申込／グループホームふの慈照園

☎(0824) 54-7111 ☎(0824) 54-7112

夏の交通安全運動

広島県夏の交通安全運動が7月11日(月)～7月20日(水)までの10日間展開されます。

(年間スローガン)

「確かめよう」

歩行者 スピード

車間距離

年間重点項目

- (1) 高齢者の交通事故防止
- (2) 歩行者、自転車利用者の交通事故防止
- (3) 交通ルールの遵守と交通マナーの実践

4月末現在、県内の交通死亡事故は、高齢者の死者数が全死者の半数近くを占めています。安全運転を心がけ、事故のない三次市にしましょう。

辛島美登里&小室等コンサート

～みんなが地域で生きるため、

障害者の自立と連帯の輪を～

日時 6月27日(月) 18時30分開演

場所 三次市文化会館

協力券 3500円(小中学生・障

害者の方2000円) / 全席自由

❓ 問い合わせ先

障害者の自立をめざす作業所建設委員会 コンサート係

☎(0848)3716961

※協力券は三次市文化会館で取り扱っています。

三次市文化会館

☎(0824)6316335

FAX(0824)6316337

第3回備北自閉症セミナー

日時 6月26日(日) 13時30分～16時

場所 みよしまちづくりセンター

参加費 1000円

(会員500円)

※当日、療育相談をご希望の方は6月23日(木)までにお申し込みください。

❓ 問い合わせ先

(社)日本自閉症協会広島県支部

(実行委員 徳山千代)

☎・FAX(0824)6410901

ソフトテニス教室参加者・連盟会員の随時募集

三次市ソフトテニス連盟は、ソフ

広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等ご案内

時間は変更になる場合があります。

1. 職業訓練

講座名	期 間	時 間	定員(人)	受講料(会員) / (一般)
ワープロ受験準備講座	7/12～8/9	火・金 18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代込) / 11,000円(//)
Excel 実践コース	7/14～8/11	月・木 18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代込) / 11,000円(//)
JW_CAD コース(昼)	7/9・7/10	土・日 9:00～17:00	20	10,000円(テキスト代込) / 12,000円(//)
デジカメ画像処理・はがき作成(昼)	7/13・15・19	水・金・火 13:00～17:00	20	8,000円(テキスト代込) / 10,000円(//)
監督者訓練第2科(改善の仕方)	7/7・7/8	木・金 9:00～17:00	15	15,000円(昼食費込) / 18,000円(//)
中間管理職研修(リーダーシップ)	7/14・7/15	木・金 9:00～17:00	15	17,000円(昼食費込) / 20,000円(//)

2. 委託訓練 (広島県シルバー人材センター)

講座名	期 間	時 間	定員(人)	申し込み先
緑化メンテナンス技能講習	7/7～10/20	30日間 9:00～16:00	20	シルバー人材センター

○定員になり次第、受け付けを締め切ります。

○申し込み・問い合わせ先 ☎(0824)62-8500(FAX 兼用)

○ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>

トテニスを通じて楽しく、健康の保持と親睦を図るため、次のとおり初心者教室を開催しています。お誘い合せのうえ、お気軽にご参加ください。

期 間 5月21日(土)～10月29日(土)14時

～16時(8月を除く毎週土曜

日)

場 所 十日市親水公園テニスコート

対 象 小学4年生～6年生 15名程度、18歳以上の初心者の方

15名程度

参加費(スポーツ安全保険料を含む)

小学生 1000円
大人 2000円
その他 ラケットのない人にはお貸しします。

❓ 申し込み・問い合わせ先

三次市ソフトテニス連盟教室事務局

☎(0824)6310998

また、17年度のソフトテニス連盟会員を募集します。一緒にソフトテニスを楽しみましょう。年間会費は3000円です。テニスコートで直接お申込みください。

主な行事

7月

- 三次文化会館（三次町）
☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337
- 3日(日) 琴城流大正琴三次東支部第15回発表会
- 11日(月) L・C教養講座「三大酸化疲労素を蓄積しないためには」
- 24日(日) 第20回県知事杯「広島県歌謡大会予選会」三次会場
- みよし運動公園（東酒屋町）
☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344
- 2日(土) 神杉招待少年サッカー大会
- 3日(日) 全広島サッカー選手権決勝大会
- 3日(日)・24日(日) 県北社会人サッカーリーグ
- 5日・12日・19日・26日(火) サンフレッチェ広島サッカースクール
- 7日(木) 三次市グランドゴルフ大会
- 9日(土) 粟屋スポーツ少年団少年野球大会
- 9日(土)・10日(日) 広島県サッカートレセン選考会（U-16）
- 10日(日) 三次地区サッカートレセン（U-16）
- 16日(日)・23日(日) JFAプリンスリーグサッカー（U-18）
- 16日(土)・17日(日) 三次地区スポーツ少年団サッカー交歓会
- 17日(日) 広島県国体選抜サッカー強化試合
- 18日(月)・祝 身体障害者フライングディスク大会
- 24日(日) 中国社会人サッカーリーグ
- 28日(木) 三次地区高体連陸上駅伝部練習会
- 29日(金)・30日(土) 広島県サッカートレセン（U-16）選考会
- 31日(日) 三次地区陸上競技大会兼県中学校総体陸上予選会
- 県立みよし公園（四拾貫町）
☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370
<http://miyoshi-park.jp/>
- 3日(日) 第10回みよし公園杯ソフトバレーボール大会
- 9日(土) 家庭婦人リーグバレーボール大会
- 16日(土) 家庭婦人リーグバレーボール大会
- 17日(日) 第4回県北バスケットボールリーグ戦
- 19日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
- 22日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
- 22日(金)・23日(土) 広島県中学校バレーボール選手権大会
- 24日(日) 第17回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会広島県予選会
- 26日(火) 第23回北部支部バレーボール祭（中学生の部）
- 29日(金) 広島県中学校総合体育大会備北地区予選
- 30日(土) 広島県中学校総合体育大会三次地区及び庄原地区予選会バスケットボールの部
- 31日(日) 第23回北部支部バレーボール祭（一般の部・家庭婦人の部）
- 広島県立歴史民俗資料館（小田幸町）
☎(0824) 66-2881 FAX(0824) 66-3106
- 15日(金)～8月28日(日) 夏の展示会「足踏式回転脱穀機のある風景—その歴史と三次—」
- 23日(土) 文化財講座「足踏式回転脱穀機—特許史研究を中心として—」
- 30日(土) ふどきの丘体験教室「体験・足踏式回転脱穀機」
- 31日(日) 歴風トーク第1回「入門・民具の実測」
- 【広島県軟式野球連盟三次支部行事】
- 三次市営球場（西酒屋町）
☎(0824) 63-1237
- 3日(日)・10日(日)・31日(日) 第25回三次支部長旗争奪軟式野球大会
- 18日(月)・祝 粟屋スポーツ少年団野球部結成20周年記念少年野球軟式大会
- 24日(日) 第30回広島県中学校野球選手権大会
- カーター記念球場（甲奴町）
☎(0847) 67-2123
- 10日(日) 第38回中国五県一部二部軟式野球大会北部地区予選大会
- 23日(土) 第30回広島県中学校野球選手権大会
- 31日(日) 第57回中国五県都市対抗軟式野球大会甲奴地区予選大会
- 三和町総合運動公園野球場（三和町）
☎(0824) 52-3118
- 23日(土) 第30回広島県中学校野球選手権大会

<p>人口の動き 6月1日現在</p> <p>()は対前月比</p> <p>人口総数61,264人 (-8人)</p> <p>男29,013人 (-25人)</p> <p>女32,251人 (+17人)</p> <p>世帯総数23,693世帯 (+14世帯)</p>	<p>5月の気象</p> <p>降水量78.0mm</p> <p>平均気温16.5℃</p> <p>最高気温29.4℃(27日)</p> <p>最低気温-4.7℃(3日)</p> <p>〔広島気象台 三次地方 観測所資料による〕</p>	<p>ハローワーク三次の 求人・求職状況</p> <p>(4月分)</p> <p>月間有効求職者数1,477人</p> <p>月間有効求人数1,112人</p> <p>月間有効求人倍率1.33倍</p> <p>求人募集・仕事の相談 はハローワークへ！ ☎(0824)62-8609 FAX(0824)62-1859</p>
---	---	--

5月号の訂正

■5月号23ページの「主な行事 6月」の中で、三次市文化会館について5月の行事を掲載していました。訂正するとともにお詫びします。

三次市文化会館6月の行事（10日以降開催分）

12日(日) 第32回みよし市民祭「俳句大会・短歌大会」

19日(日) 第22回中国ユース音楽コンクール

27日(月) 辛島美登里&小室等コンサート

■5月号23ページの「主な行事 6月」の中で、三良坂運動公園グラウンドについて、第71回県北陸上競技大会兼全国小学校交流大会三次予選会を掲載しましたが、正しい開催日は5月22日(日)です。訂正するとともにお詫びします。

■5月号9ページの「みよしの話題」の中で、カタクリまつりについて日にちや内容に誤りがありました。今年の開催日は3月27日(日)でした。訂正するとともにお詫びします。

**交通死亡事故
発生予報日**

7月

警報日 交通死亡事故発生の可能性がもっとも高い日
7月30日(土)

注意報日 警報日に続いて注意を要する日
7月11日(月)

路線別注意報日 R54 7月15日(金)

県下一斉警報日 7月19日(火)

熱中症に気をつけましょう

暑い屋外での労働、作業、スポーツなどでは熱射病、熱けいれんなど熱中症が発生する危険が高くなります。帽子をかぶり吸湿性の高い衣服を着るなど服装に気を付け、涼しい場所で休憩してスポーツドリンクなどで水分や塩分を補給しましょう。

最悪の場合は死亡することもあるので、少しでも熱中症の症状が現れたら身体を氷などで冷やし、早急に医師の手当てを受けましょう。

広島労働局
☎(0822) 22119252
FAX(0822) 22119252



「よきやどり」
やさしい味

▲山の芋スパゲティ しっかり混ぜて食べる

▼ギャラリーでは絵画やオブジェの個展が開かれることも多い



ロードサイドミュージアム Xa104
10:00~18:00 (火曜 定休日)
☎・FAX (0824) 43-3122

後鳥羽上皇が隠岐に流される途中、吉舎の神社に泊まられた折、「吉舎舎りかな」とおっしゃった。吉舎の地名の由来はそう伝えられています。吉舎と言えは山の芋。昭和58年に転作作物として本場丹波篠山から種芋を取り寄せ、風土にあったものを選抜し、現在の系統を完成させました。味見するならロードサイドミュージアム Xa104で山の芋のころろたっぷりのスパゲティをどうぞ。だし醤油が隠し味で、年代を問わず好評です。地元のお客さんの中には「麺を軟らかく茹でて」と注文し、和洋の取り合わせを楽しまれる方も。消化酵素が豊富な滋養満点の山の芋は、その味同様、からだにやさしい三次の逸品です。



▲山の芋を使ったまんじゅうや焼酎も開発されている



▲ Xa104は国道184号線沿い。支所の標識とタワーが目印

編集後記

田んぼには心地よい風に早苗が揺れ、蛙たちの合唱が賑やかに聞こえてきます。鶉飼も始まり、夏に向かうワクワクする季節になりましたね。これからのいろいろなお祭りが楽しみです。広島は「とうかさん」ですが、三次は「輪くぐりさん」で夏が始まります。小さな子どもたちに浴衣を着せてお参りした昔が懐かしく思い出されます。それにしてもあのころの息子の可愛さは何処へ行ったのでしょうか。⑤

今月の表紙

ほしはら山のがっこう
棚田の田植え体験(上田町)
5月21日(土)、因島や東広島などから来た子どもたち13人が、上田町の保井照明さんの田で田植えを体験。おたまじゃくしに歓声をあげていました。
上田町では町民有志が上田小学校の木造校舎を「ほしはら山のがっこう」として、自然体験、ふるさと体験の拠点に活用されています。今回の「こども民泊体験」のほかに、蕎麦作りやお正月の準備の体験なども計画中です。